

# ～恒久平和を願い～ 連合群馬2011平和運動の取り組み

## 平和行動in広島

8月4日～6日、平和行動in広島が行われ、産別・地協、女性委員会、事務局の11名が参加しました。

3日間で核兵器廃絶2011平和ヒロシマ大会や広島市主催の平和記念式典への参加、ピースウォーク（平和公園内の慰霊碑や記念碑巡り）、平和の語り部学習（被爆体験の証言）、折り鶴の献納、原爆資料館の見学などを行いました。今年で戦後66年を迎えますが、1日も早く「核兵器のない世界」への思いを誓い合いました。



原爆ドーム前にて

## 広島親子派遣団

8月5日～7日、広島親子派遣団を実施し、産別・地協から5家族と事務局の14名が参加しました。

1日目は平和記念公園内の「原爆の子の像」に折り鶴を献納し、平和公園内の慰霊碑や記念碑を巡り、平和への思いを確認しました。

2日目は広島市主催の平和記念式典、資料館の見学や語り部学習、午後からは、それぞれの親子で計画した、平和学習が行われ、呉の大和ミュージアムなどへ足を延ばしました。



元気な子どもたちと一緒に折り鶴を献納

## 平和行動in長崎

8月7日～9日、平和行動in長崎が行われ、産別・地協、青年委員会、事務局の10名が参加しました。

1日目の平和ナガサキ大会、2日目のピースウォーク、シンポジウムのほか、資料館の見学や組合員や県民からご協力いただいた折り鶴の献納を通して、「現地を見て聞いて空気で感じる事が大切。感じ取ったことを多くの人へ広めよう！」と参加者一同で確認し合いました。



長崎はあいにくの曇り空 平和祈念像の前にて

## 平和パネル展

8月4日～22日、ならびに8月18日～19日、群馬県勤労福祉センターとけやきウォーク前橋の2会場で平和パネル展を開催しました。

各会場では、沖縄戦や広島・長崎の原爆パネル、前橋空襲の写真のほか、連合群馬の活動写真を展示し、246名に来場いただきました。

特に、けやきウォーク前橋では、戦争や原爆の恐ろしさを映像から体験し、平和の大切さについて考えてもらうため、沖縄戦争での悲惨な状況や平和への祈りのメッセージが込められたDVDやビデオを上映しました。

平和を祈りながら、北方領土返還要求署名や折り鶴の作成に多くの方にご協力いただきました。

勤労福祉センターの  
利用者と賑わうロビー



買い物客が足を運ぶ  
けやきウォーク前橋